

受注出荷モジュール+M とは

「受注出荷モジュール+M」は、製造業（とくに金属加工業）のお客様の多くが課題とする「短納期」、「多品種少量生産」、「厳しいコスト要求」、「生産状況の見える化」、「情報の社有化」に対応した生産管理用パッケージ・ソフトウェアです。

■ 受注～手配～出荷まで一元管理！

8つ（受注、作業手配、出荷済、発注、受入、在庫、入金、出金）の台帳で、お客様の運用目的に合った機能（台帳）をお使い頂けます。

■ 操作はカンタン！

極力入力操作が少なくなるよう随所に工夫を施しています。さらにバーコードを活用することで、入力操作を大幅に削減することも可能です。

■ 画面・帳票編集機能！

100種類以上の帳票を標準で用意しています。また自社独自の帳票も作成可能です。さらに画面レイアウトも変更可能です。

■ アマダSDD対応！

アマダCAD/CAMシステムとの連携により、マスターへの材料情報・工程情報の取り込み、画面・帳票への立体図・展開図の出力、ネ스팅用の製作手配情報の出力等々、強力な連携機能が利用できます。

■ 事務所で工程進捗状況を把握！

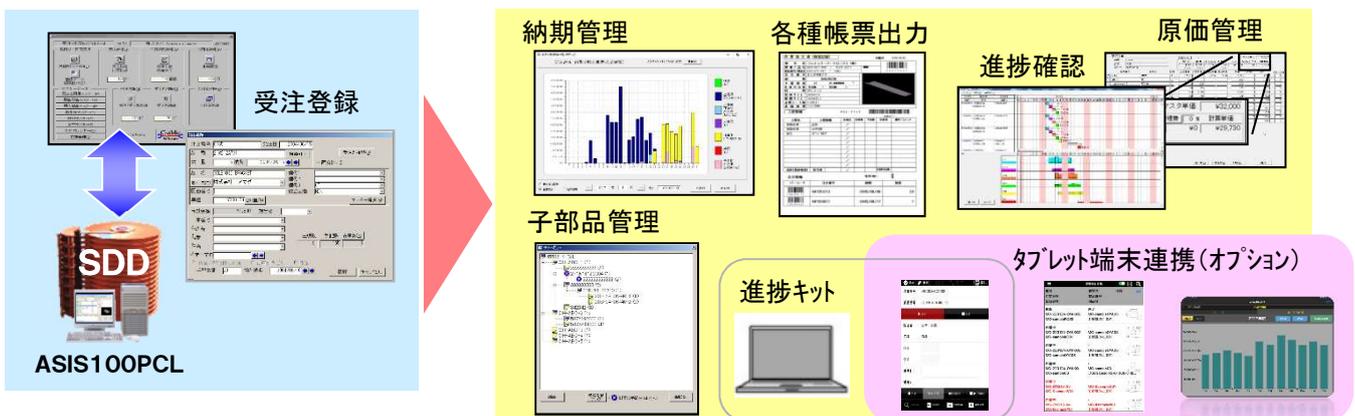
現場で指示書のバーコードを読み、進捗入力する（オプション：進捗キット）ことにより、事務所で工程進捗状況を把握できます。さらにアマダ加工機（VFマシン）から進捗実績を自動収集することも可能です。

■ タブレット端末連携！（オプション）（※）

iP進捗は、現場で（場所を選ばずに）作業者が進捗を入力できます。

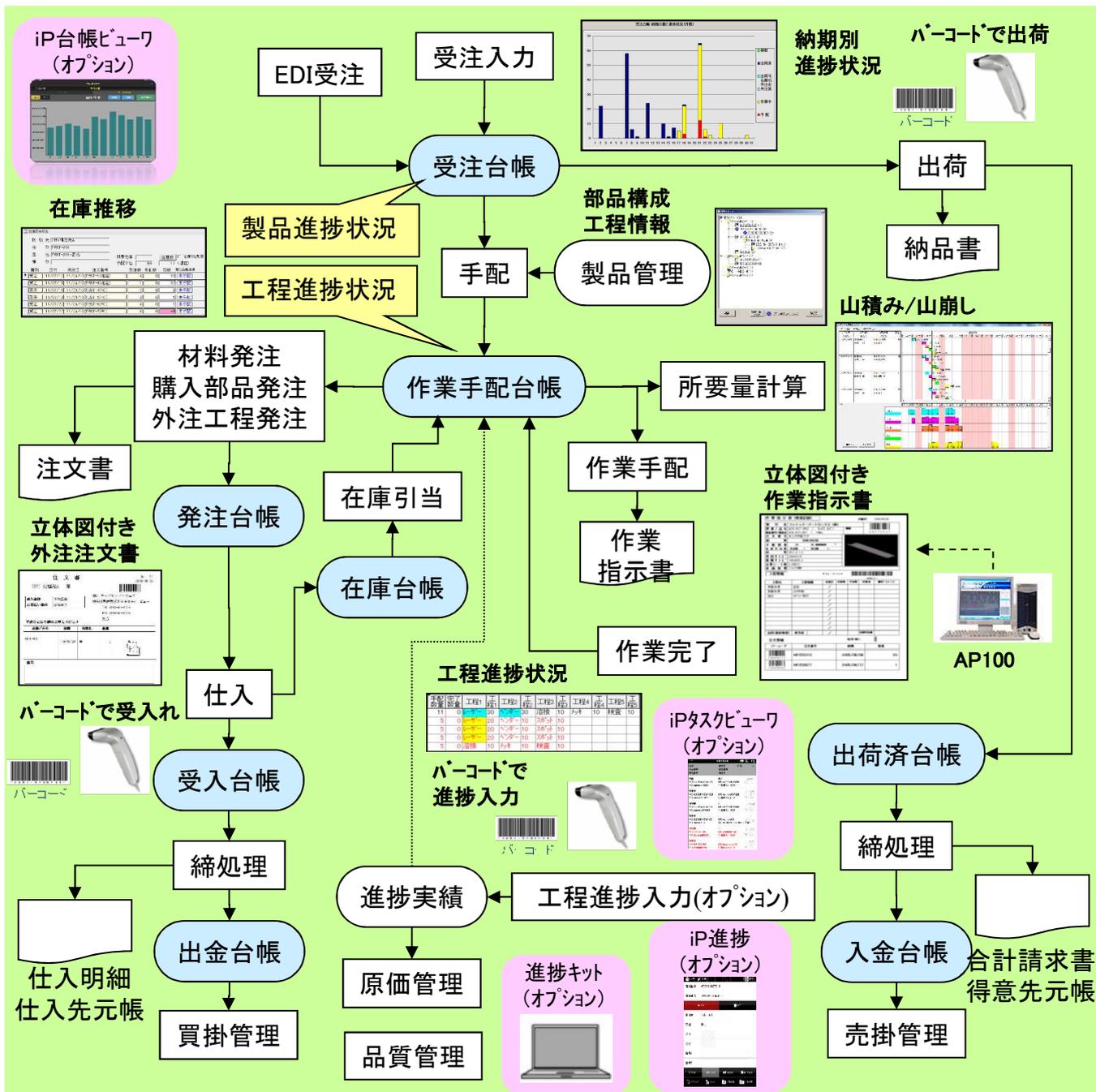
iP台帳ビューは、出先から（VPN接続利用）受注・手配・出荷状況が閲覧できます。例えば営業担当が出張先や商談時にタブレットで受注状況を確認できます。

iPタスクビューは、現場で作業予定を閲覧できます。例えば作業者が自工程の作業予定や前工程の進捗状況をスマホで確認できます。



（※）アップル社製スマホ/タブレットで動作する受注出荷モジュール+Mのオプションソフトです。

機能



必要なシステム構成

- Windows10 Pro以降 (推奨64ビット) のOS
- Celeron以上 (推奨Core i5以上) のCPU
- 4GB以上 (推奨8GB以上) のメモリ
- Microsoft Office Access 2016以降 (またははAccessを含むMicrosoft365)
- Microsoft SQL Server 2016以降 (無償版 : EXPRESSも利用可)
- 100GB以上のハードディスク空き容量
- 1366x768以上 (推奨1920x1080以上) のグラフィック
- インターネット接続環境

お問い合わせ

(株)アマダ ソフト商品推進部 TEL:0463-91-8030